

7 配偶関係別の自殺の状況

○平成27年における配偶関係別の自殺死亡率の状況を見ると、男女共に「有配偶者」は全ての年齢階級で各年代別の総数よりも低くなっている一方、「未婚」、「死別」、「離別」は高くなっている。

第1-34表 平成27年における配偶関係別の自殺死亡率(配偶関係別人口10万人当たり)の状況

男						
年齢階級	総数 ¹⁾	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
総数 ²⁾	30.5	26.9	27.8	31.0	36.5	33.2
有配偶者	21.4	12.7	13.1	18.3	23.4	25.0
未婚	35.8	30.3	42.4	46.5	56.8	57.6
死別	61.0	—	85.4	95.1	71.1	59.8
離別	118.0	178.9	165.9	126.8	127.6	95.3

女						
年齢階級	総数 ¹⁾	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
総数 ²⁾	12.2	9.7	10.0	11.8	13.1	14.2
有配偶者	9.2	3.9	5.5	7.5	10.5	11.4
未婚	12.9	11.2	16.5	20.3	19.1	19.1
死別	17.5	—	68.7	28.1	19.8	17.2
離別	28.0	45.8	33.6	30.1	26.3	24.8

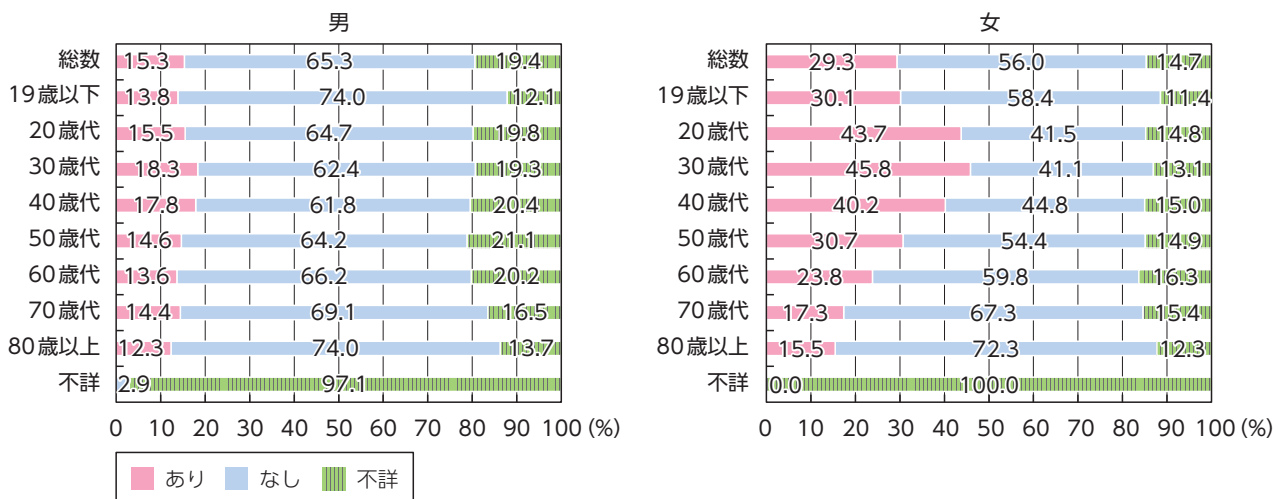
注意：1) 総数には15～19歳及び年齢不詳を含む。
 2) 総数には配偶関係不詳を含む。

資料：厚生労働省「人口動態統計」再集計及び国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集(2017)」より
 厚生労働省自殺対策推進室作成

8 自殺未遂の状況

○平成28年における自殺者の自殺未遂歴の有無についてみると、全ての年齢階級で、自殺未遂歴が「あり」の者の割合は、女性が多くなっている。

第1-35図 平成28年における自殺未遂歴の有無別自殺者数の割合



資料：警察庁「自殺統計」より厚生労働省自殺対策推進室作成